

みどり
水土里ネットだよ No.38

幸野溝

幸野溝土地改良区／球磨郡湯前町2065／TEL0966-43-2062・FAX43-7155
配水事務所：080-1912-4523（上記連絡がつかない場合）



8月6日に行われた幸野溝水系かんがい状況調査
末端地区の錦町西・永野地区にて撮影

理事長挨拶



水土里ネットだより「幸野溝」発刊にあたり、ご挨拶申し上げます。
組合員の皆様方におかれましては、日頃から水土里ネット幸野溝の運営につきまして、格別のご

理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、今年のかんがい期を振り返りますと、幸いにも大きな自然災害に見舞われることなく、比較的安定した年であったことを心より安堵しております。しかし、末端の幹線水路や中球磨土地改良区への送水に支障が生じた状況を受け、区割り送水を実施いたしました。この取り組みにより、限られた水資源を効率的に配分し、各地域への安定的な給水を図ることができました。実施にあたりましては、一部水が行き渡らない箇所もございましたが、組合員の皆様方の深いご理解と温かいご協力により、無事に配水業務を終了することができました。改めて感謝申し上げます。

江戸時代に高橋政重をはじめとする先人たちの尊い努力によって築かれた幸野溝は、完成から320年という記念すべき節目の年を迎え、今もなお上・中球磨の豊かな農地を潤し続けております。この貴重な農業遺産を次世代に確実に継承していくため、引き続き国・県・町の力強いご支援をいただきながら、必要な改修工事や維持管理事業を着実に進めてまいります。

結びとなりますが、組合員の皆様方が安心して農業を営むことができますよう、総代・役職員一同、一層の努力を重ねてまいります所存でございます。今後とも変わらぬご協力とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

令和7年 区割り送水の実施

今年のかんがい期は、定期的に雨が降り、市房ダムの貯水量が渇水となる状況にはなりませんでしたが、しかし、末端地区受益地では水が流れてこない事案が発生。8月7日から9月9日まで区割り送水を実施しました。皆様のご協力により配水業務を終えることができました。

**組合員さんお一人お一人が下流域の方を思い、過度な『かけ流し』や『横堰』を設置し水のとりすぎに
よることがないようご協力をお願いいたします。**



末端農地：水が流れてこず、乾燥している状況



幸野溝 用排水調整委員会
区割り送水の実施協議

水不足を受け、総代・役職員かんがい状況調査を実施

8月6日に幸野溝水系のかんがい状況について関係者の知見を深めるため、また幸野溝土地改良区の総代役員と中球磨土地改良区の役員による意見交換会も併せて実施しました。

研修会では、まず幸野溝の歴史と概要を説明した後、幸野ダムから流れに沿って各施設を視察しました。

あさぎり町において水が十分に行き届いていない状況を現地で確認し、上流域の農家の協力を得て下流まで水を届けることの重要性を、参加者に理解していただくことができました。

また、山林から幸野溝への土砂流入問題についても視察しました。現在、熊本県および関係町の協力により、沈砂池の整備や森林保全事業が進められ、被害が最小限に抑えられている状況を再確認しました。



高橋政重翁の例大祭並びに墓前祭

去る9月25日、多良木天満宮におきまして、令和7年度高橋政重翁秋季例大祭を厳かに斎行いたしました。

引き続き、隣接する福田寺において墓前祭を執り行い、高橋政重翁の偉業を偲びつつ、今年の豊かな実りと地域の安寧に感謝を捧げました。

当日は、来賓ならびに総代・役職員あわせて65名のご参列を賜り、終始厳粛かつ和やかな雰囲気のもと、滞りなく祭事を終えることができました。

ご参加くださいました皆様に、心より厚く御礼申し上げます。



やめよう我田引水！

取水についてのお願い

かんがい期において、取水口を全開にしてかけ流しを行うことにより、排水路への落水が多く発生し、下流まで水が届かない状況が毎年見受けられます。支線水路では、皆様お一人お一人が水口の調整を行っていただくことで、下流まで十分な水を行き渡らせることができます。ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、渇水時には区割り送水を実施いたします。実施する際は、事前通知や防災無線などでお知らせいたします。

詳細な日程につきましては、水門に掲示しておりますので、ご確認ください。よろしくお願いいたします。



～ 土地改良区からのお願い ～

土地改良区の未収入賦課金の解消

- (1) 土地改良区の運営は皆さんの納めていただく賦課金で支えられています。納期内に完納しましょう。
- (2) 未収納金が増加しますと、運営が困難になり、大切な水の管理に支障がでますので、受益農家の皆様方のご理解とご協力をお願いします。
- (3) 経常賦課金：土地改良区の運営・施設の維持管理のための賦課金
- (4) 特別賦課金：県営及び団体営事業等の借入れ金を償還するために係る賦課金

農地及び組合員に変更があった場合は、土地改良区への届出が必要です

- (1) 農地の売買
- (2) 農地を借りた、貸した
(所有地・小作地) (所有者・耕作者・間で話し合い)
- (3) 農業者年金の受給手続
- (4) 現組合員の名義変更 (死亡・相続・離農)

※この通知義務を怠ると、元の組合員の方に従前ままの面積で賦課徴収しますので、ご注意ください。



令和7年度 総代会

令和7年6月27日（金）、書面議決並びに通常参加による総代会を執行しました。
議長に愛甲総代（多良木地区）、議事録記名人に栃原総代（久米地区）、横林総代（上地区）。出席者19名、議決権行使書の提出30名による採決が行われました。採決された5議案のすべてについて、賛成多数により原案のとおり可決されました。

議決事項

- 第1号 令和6年度一般会計収入・支出補正予算について
- 第2号 令和6年度事業報告書承認について
- 第3号 令和6年度一般会計・発電会計貸借対照表並びに決算報告書の承認について
- 【監査報告】
- 第4号 定款の一部改正について
- 第5号 規程の一部改正について

財務状況報告

規約第45条、及び会計細則第66条により、幸野溝土地改良区の財務状況を公表します。

土地改良区の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとして決算をします。
毎年3回の定例監事監査の他、九州農政局及び県の定例検査が実施され事業並びに土地改良区運営の全般にわたり、検査・監査が行われ、土地改良区の正確かつ健全な運営が図られるようになっています。

令和6年度 収支決算書

(単位：円)

科 目 (款 項)	一般会計	発電会計	合 計	科 目 (款 項)	一般会計	発電会計	合 計
I 収入の部				II 支出の部			
土地改良事業収入	50,983,290		50,983,290	土地改良事業費	49,567,548		49,567,548
附帯事業収入	2,771,409		2,771,409	一般管理費支出	35,242,405		35,242,405
基本財産運用収入	3,270,631		3,270,631	借入金返済支出	602,845		602,845
特定資産運用収入	31,066		31,066	支払利息支出	45,187		45,187
補助金等収入	30,446,658		30,446,658	固定資産取得支出	196,790		196,790
雑 収 入	494,643	5,272	499,915	基本財産積立支出	35,270,631		35,270,631
基本財産取崩収入	27,433,273		27,433,273	特定資産積立支出	3,477,455		3,477,455
特定資産取崩収入	9,960,500		9,960,500	繰 越 金	6,996,659	9,428,257	16,424,916
繰 越 金	6,008,050	9,111,077	15,119,127	発電事業費		982,614	982,614
発 電 収 入		1,294,522	1,294,522				
収 入 合 計	131,399,520	10,410,871	141,810,391	支 出 合 計	131,399,520	10,410,871	141,810,391

令和7年度 収支予算書

(単位：円)

科 目 (款 項)	一般会計	発電会計	合 計	科 目 (款 項)	一般会計	発電会計	合 計
I 収入の部				II 支出の部			
土地改良事業収入	50,132,000		50,132,000	土地改良事業費	24,788,800		24,788,800
附帯事業収入	2,980,000		2,980,000	一般管理費支出	26,353,450		26,353,450
基本財産運用収入	100,000		100,000	借入金返済支出	614,009		614,009
特定資金運用収入	47,000		47,000	支払利息支出	34,023		34,023
雑 収 入	710,000	20,000	730,000	固定資産取得支出	670,000		670,000
発 電 収 入		1,400,000	1,400,000	基本財産積立支出	6,100,000		6,100,000
繰 越 金	9,000,000	9,000,000	18,000,000	特定資産積立支出	2,399,500		2,399,500
				予 備 費	2,009,218	1,000,000	3,009,218
				発電事業費		1,342,000	1,342,000
				繰 越 金		8,078,000	8,078,000
収 入 合 計	62,969,000	10,420,000	73,389,000	支 出 合 計	62,969,000	10,420,000	73,389,000